



3重点近くの液体アルゴンの $g(r)$ 。点は、x線散乱による実験結果(Greenfieldら 1971)。Yarnellら(1973)から。(Hansen-McDonald, P34)

## II-3. デバイ・ヒュッケル近似と電解質溶液

### 3-1 ヒエラルキーの切断

**目標** ヒエラルキーを切断して近似を作ることと、2粒子密度を求めるパーカスの方法を理解する。

- YBGヒエラルキーは、BBGKYヒエラルキーの平衡版。
- ヒエラルキーは、2粒子密度を1粒子密度で近似することにより、閉じた式になり、解くことができる。
- パーカスの方法は、1個粒子を空間に固定することにより、1粒子密度の計算で2粒子密度を得る方法。

- 目次**
- (1) YBGヒエラルキー
  - (2) ヒエラルキーの切断
  - (3) パーカスの方法
  - (4) パーカスの方法の応用